



いつもありがとうございます

大西勇史助祭

先日、「平和の鐘」の編集の方から、「青年や教会学校に携わっている者として信者の皆さんに伝えたいこと」というテーマで原稿依頼がありました。真っ先に頭に浮かんだのは「信徒の皆さまへの感謝」でした。

例えば青年は、小教区、地区、教区といった様々なレベルの集まりがここ幟町教会で行われます。教区青年大会の準備、中プロの準備、平和行事の準備、地区青年会の開催、などなど、最近ほとんど毎週何かしらの集まりをさせていただいている気がします。そのための会場の貸し出し(マリアホール、和室、キッチン、研修室など)や和室での宿泊、青年が教会でのびのび活動するために必要な場所を教会が、信徒の皆さまが、快く提供してくださっていること、その裏に少なくない忍耐と寛容があること、日頃あまり意識することはありませんが、忘れぬようにしたいと思います。

いつも青年たちのためにありがとうございます。そもそも担当者である私自身、大変未熟で至らぬことが多くご迷惑おかけしていると思いますが、今後ともご指導とお祈りよろしく願います。

また、教会学校は運営のために沢山の予算をいただいています。そのことだけでも、ヴィタリ神父様をはじめとした教会全体が、子どもたちの信仰教育を大切にくださり、具体的に力を注いでくださっていることが伺えます。さらに、「よく来たね!」「元気にしてる?」など、皆さまからの子どもたちへの声掛けは、彼らにとって照れくささはあるものの、自分は教会で気にしてもらえる存在なんだ。大切にされている。と感じる体験でしょうし、侍者や朗読などの典礼奉仕に対する励ましや労いは、彼らの典礼奉仕へのモチベーションを高めるものになっています。幟町教会が、そのように子どもたちにとって温かく安心できる居場所であらうとくださっていること、私自身そのような教会体験の中で育ったもの一人として大変ありがたいと思います。引き続き温かく見守ってください。

目指せ教会学校子ども50人!

3月に教会学校新年度への思いを綴った「教会学校だ

より」を載せて終わります。

(以下、教会学校だより2016年度 Vol.4(2017.3.19)より抜粋)

幼稚園の頃、「おにぎり弁当」という日があった。その日は、お弁当をおにぎりだけにして、おかず分のお金を、貧しくて食べることのできない世界中の子どもたちに募金しましょう。というものだった。

この日は大好きな玉子焼きや、そんなに好きじゃないのに毎回入っていたポークピッツを世界のどこかの貧しいお友達が僕の代わりに食べているんだ。と本気で思っていて、自分が我慢すれば助かる人がいる。と、なんだか誇らしい気持ちだった。

また、「神様の時間」というお祈りの時間もあった。隣接していたイエズス孝女会修道院のチャペルで「イエスさまがいらっしゃるところだから、お喋りしないでお祈りの心でね」と言われ、全員正座して座り、手を合わせ、目を閉じ、「天にまします」と「めでたし」のお祈りをする。普段怒ってばかりいた先生も、この時ばかりは静かになり同じ方向を向き、祈っていた。その姿を薄目を開けて確認しながら、これはただ事ではない。何かとても大切なことが起こっている。と強烈に感じたことを覚えている。

四旬節には果たさなければならない3つの務めがある。祈り、節制、愛の奉仕である。このたび、教会学校と四旬節、また自分自身の信仰の歩みを振り返り、黙想しながら、とても大きなことに気づいた。それは、すべて幼稚園時代にその基礎に触れていたということである。言うまでもなく、上述の昔話がそれである。「おにぎり弁当」は節制と愛の奉仕を兼ねていると言えるし、「神様の時間」は祈りの大切さを教えてくれた。

そのことを思うと、そのような信仰教育を与えてくれた、両親と幼稚園のシスターや先生たちに感謝せずにはいられない。と同時に自分もそれをきちんと伝えていく責任があると強く感じている。

最高の宝物を伝えるためにぜひ、手伝ってください。

願わくば、教会学校が保護者の皆さんと協力し「その子の人生においてもっとも尊い宝物を伝える」という自覚を持ったグループに育っていきますように。お祈りとお手伝いよろしくお願いします。

受洗おめでとうございます

今年の御復活に合わせ、18人が私たちの家族の一員になりました。
どうぞよろしくお願いします。



編集後記

【家族】昨年末から年頭にかけて我が家に猫とワンちゃんがやってきました。猫は直ぐに落ち着きました。ワンちゃんの方は、ワクチンやら健康診断など獣医通いだけでも時間とお金はハンパではない。生後7ヶ月の今も手当たり次第にそこいらのモノを噛み散らかします。何時になったら落ち着いてくれるのでしょうか？ ペットも管理社会の現代では人間並みに手間暇かかるようです。だから余計にでも愛着がわくのかもありませんねー。(の)